



天使みたいな
変態淫乱シスター♂
とイチラブグッズ!

基本CG11枚

アカガイ

誰だって嫌になる

毎日襲い掛かって来るボウガンに、
石に、槍に、分厚い剣

オレはそんな生活に嫌気がさし、
つい出来心で軍隊から逃げてしまった

幸いにも今の所は
無事だが、何時追手が
追いつくかもわからない

何処か身を隠せる所を
見付けないと……そう
思っていた矢先に、それは
オレの目の前に現れた

教会：いや、
修道院か？

オレは今、人生で一番
神の存在を感じていた

ここに匿ってもらえば最悪
信者としてずっとここで
暮らしていける

そう思ったオレは足早に
修道院の扉を叩いた…

すると

はい



中から出て来たのは、
まるで聖母の生まれ変わりのような
愛らしさを持つ少女だった

ふわりと香る女のおいを嗅いで、
女日照りだったオレは思わず勃起
してしまったが、今はそれ処ではない

実はオレ…

…そうでしたか
わかりました。此方です

いやに物分かりがいいな…
だが助かる！
オレは後についていった



そこは少々かび臭いが、住むには
十分な地下室だった

オレは鎧を脱ぎ捨てると
どっかりと座り込んだ

ふー……ありがとう、
助かりました



いえ、神は皆全てを平等に
愛します

あなたが戦争に背を向けた事を、
少なくとも私は否定したりは
しません。この地下室は普段は
使ってませんので、あなたの好きなように
使っていただければと。食事もご用意
致します

性格まで聖母様みたいだ…
オレは思わず涙ぐむ



ありがとう、
あんたはオレの
神様だよ…!!

そんな…
神様だなんて…

オレ、何でもやるよ…
力仕事とかあるだろ？
遠慮なく言ってくれよ!

何故か黙り始めた。
何だ？

…そういえば、お名前を
伺ってませんでしたね

え？あ、ああ。
○○○だ

○○○さん…私は
アントワーン・ロティエ。
この修道院で修行中の身なのですが…
その…○○○さんには、少々
私の身の周りのお世話を、
お願いしたいのですが…

へ？まあ
いいけど…

ありがとうございます...
では、早速服を脱いで
くれませんか...

ロティエの顔が何だか
暗く歪む。あれ？何か
聖母様というより
サキュバスみたいな顔だが...

そうだ！聞いた事があるぞ。
こういう修道院の女は男日照り
してるから色々たまってるとか
なんとか

それはむしろオレにとって
ありがたい申し出だ。オレは
ルンルン気分です。服を脱ぎ...

それに気付いて
しまった

…ロティエさん、
それは…

股間に何かある。
いや、何かあるっていうか…
立ってる

しかも何だ
あのふざけた形の
ロザリオは

…?

あれ、もしかして

この修道院を御存じない…?

モッコリ

えっ?

私はシスターであって、
シスターではないんです

この修道院に集められるのは
国中から集められた少年達…
教皇に捧げる男娼を育てる為の
修道院なんですよ

ペロ…♡

は…はあ!?
じゃあまさか、あんた…!!

!!

ローブがめくられると立派に
そりたったちんぽが露になった

カワイイ顔には似合わない
グロテスクなちんぽだ

そうです、私は
男ですよ♡

ア...♡

勿論、教皇様に捧げるこの身ですから、
童貞を捨てる行為は許されてませんが...

あなた、軍に通報されては困るでしょう？
秘密は守って下さりますよね...？

うっ...

ちんちんを立たせながら
何悪魔みたいな事言ってた！

ハッ♡

ハッ♡

じき♡

じき♡

♡

♡

でも

あんたも男相手じゃ…

いや、それは…

あんな美味しそうなにおい
嗅いだら、もう我慢できません…♡

それにほら…

あなた、まだ立っていますよ♡

え…

ニキキア

…私、○○○さんのような
性欲が強そうな男臭い男が
大好きなんです…♡

さっきだって私を見た瞬間に
勃起させてましたよね…？



マジだ。オレ、メチャクチャ
勃起してる

そんな勃起ちんぽの前に
ロティエは上品に屈みこんだ

はあ…♡くっさいちんぽ臭…♡
必死に逃げてたからお風呂に入る
余裕なんてなかったですよね…♡

でもこの地下室で私に毎日
ちんぽを食べさせてくれれば、
温かいお風呂や脂したたる鹿肉も
ご用意出来ますよ…
悪い話ではない筈ですが？

そ、それは…

悪い話…というか、正直
オレにはもう、正常な思考が
出来そうになかった

だってオレのちんちんはもう…
目の前のロティエをメスとして
認識しちゃってる

ああダメ、もう…
我慢出来ない♡

パグッ♡

んちゅう♡

んぐおう

情けない声が出た

暖かくて柔らかい唇が
オレのちんちんを咥えている

ちぽ♡

ちぽ♡

しかも粘液滴る舌が臭いちんぽを
味わっているのがわかった。
それを理解した瞬間に
オレのキンタマがギンギンと精子を
作り始めたのを感じる

んっ♡んっ♡
んっ♡んっ♡
んっ♡んっ♡
んっ♡んっ♡
んっ♡んっ♡

ジュポ♡

プッ♡

ジュポ♡

更にそこに追い打ち
バキュームフエラ

当然逃走生活で出す余裕のなかった
オレの精液はキンタマいっぱい
溜まっている

ポ♡

ちポ♡

暴発するのにそう時間は
いらなかった

グポッ♡

…プハッ♡

口から濃厚なイカのおいが漂う。差し出した舌にはまだネバネバの精液がへばりついている

ケホ♡
ハ♡ハ♡
ムア♡
ドロ♡
す、すまねえ…
気持ち良すぎてっ…

ロティエは残った精液を
飲み込むと、ペロリと舌で
唇を舐める

おいし…♡
もつとちようだい♡

ゴキョ

オレはどうやら、インキュバスの
集まる修道院に来てしまったらしい

オレのボッキちんぽの真っ赤具合は、
まるで燃える性欲のようだった

おお…

こんなにきれいな
アナルを見るのは生涯初だ。
初物というのは本当らしい

お前ら同士でやったり
しないのか…?

んん

んん

んん

えー、あんな軟弱なちんぽじゃなくて、
○○○さんのちんぽじゃないと
イケそうにないですから…♡

ハテ

そ、そうかよ

ん

あんまりちんちんを褒められた事がないから困惑しつつも、オレはゆっくりアナルにちんぽをあてがう

んお…すごい、
ぶつとい…♡

ヌプ…♡

ロティエのアナルは湿っており、
ゴム無しで入れたにも関わらず
キツチリ根元までオレのちんぽを
飲み込んだ

く
く
ん

ん

ん

うおっ
これは、やべえ…！

パン♡

んっ♡おっ♡♡♡
○○○さんのちんぽ♡
私のケツマンコ♡
奥までほじってる♡♡♡

女のマンコなんか目じゃないくらい
絞まりも肉質も最高で、まさに
教皇クラスのみが味わえる極上の
肉壺だ

パン♡

だ、ダメだ、
また出る…!!

パン♡

オっ♡
オっ♡

出して♡
たっぷりザーメン♡
注いで下さい♡



ポピュッ♡ビュプ♡ビュブ♡

ドム♡

ドム♡

ビュ♡

んひっ♡
下品な音出てる♡
でもイっちゃう♡
私もイくっ♡
メスイキするっ♡

あ！♡

恐らくちんぽを喰える前は
細い棒か何かでアナルを開発
していたのだろう、情けなく
果ててしまった

だ、ダメだ、
まだ収まんねえ…

女日照りしていたのに加え、
こんな上物のケツマンコを
味わったからにはもはや
1■2発じゃ到底満足は
出来なかった

バキバキに勃起したちんぽを
ロティエの下腹部に押し当てる

大丈夫ですよ♡私も
まだまだ収まらないんで…♡



おっ…

んふっ…♡

また入って…♡

さっきよりも絞まりは
緩くなっている。恐らく
馴染んだのだらう

だが中はより熱くなっており、
とろけそうな快楽が陰茎を
包む

フッ…♡

んふっ…♡

んふっ…♡



ふっ♡ぶっ♡うひっ♡
来てる♡来てる♡
またイキそう♡♡♡

淫らに足を広げて誘惑する
その姿はさながら淫魔だ

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

ズッ♡

だが抱き終わった後で
地獄に落とされる事にな
らうともオレは不満は
ないだろう



ビュッ
ルバツ

うひっ♡ででりゅ♡
また中のででりゅ♡♡♡

流石に3回も出すと
キンタマも疼く

今日は
もう休むとしよう

フッ

トッ





な、なあ今日はもう...

だがロティエはまだまだ満足しきってないようだ
オレのちんぽを見て欲情した犬のように息を吐いてる

んぶっ♡

んぐっ…

まるでエサを前にした
魚のようにオレのちんぽに
食い付かれ、まだまだ敏感な
亀頭がビクつく

パン

ジュン

ん

んぶっ♡んちゅっ♡
まだまだ足りにゃいの♡

ちよっ待っ…

ぶふっ！
ぶびゅ
ルッ！！

またも
暴発してしまおう…

ぶびゅ

ロティエの口は絶品過ぎる。
恐らく立たないじじいのちんぽ
だろうと射精させてしまおう代物だ

はー♡おいちい♡

なーんだ、まだまだ出るじゃないですか。通報されたくなかったらもっとちんぽ係として私をご奉仕して下さい♡

あ、はい…

この淫乱な顔が本性か…



だが彼の甘い香りを吸えば
すぐに性欲が戻るのわかる

疲弊したちんぽも
バキバキに硬くなっている

ムッ♡

ズリ♡

ムッ♡

ハッ♡

あは♡
何だ、もうこんな
ガチガチになってるじゃないですか♡
変態さんなんですね♡♡♡

かもしれないな



んふっ...♡

湿った中にゆっくりと
挿入する

ロティエの暖かい生息が
顔にかかる

アッ...♡

んっ

んっ

カワイイピンクの乳首も
ピンピンに勃起していて
情欲をそそる



おっ♡おっ♡おっ♡
いい♡
すごくいいよう♡♡♡

ピストンに合わせて自分の
ちんぽをじごいている、
飛んだ淫乱具合だ

パコ♡

パコ♡

パコ♡

うっ…また…

いいですよ♡出して♡
ケツマンコ精液で
いっぱいにして♡♡♡





はあっ...♡

レエ
ルルッ

とんだ名器だな
お前のしりの穴は

蜜壺にまた注ぎ込む
何度出しても尽きそろうに
ない

ドビッ

フッ

は♡恥ずかしいから♡
言わないで♡♡♡

ずっしりと重い
ロティエの尻が下半身に
乗っている

綺麗な桃の形で、後ろ姿は
どう見ても美しい少女だ

もうっ、シスターを口説く
なんて、はしたないですよ♡

ニヤ♡
ニヤ♡

.....

んん

綺麗だ...

もっ

んん

んん

でもありがとうございます♡
○○○さんのおちんちんも
色んな人を墮としちゃう
立派なちんぽですよ♡

ズプププ...

フッフッフッフ

ほひっ♡
また♡
はいつてりゅ♡♡♡

綺麗な顔が一気に
だらしない顔になる

背中を見ながら入れると
穴の中の肉壁の感覚も
また違う形に感じる

んっ♡

んっ♡

んっ♡んっ♡んっ♡
ケツマンコでまた
アクメ来ちやう♡♡♡

リズムカルに
腰を上下して快樂に
よがるロティエは
まさに淫らな天使
そのものだ

パツた♡

ヌグイキッ♡

パツチュ♡

パツた♡

パツた♡

オレは今後女性で
満足出来るのか心配になる

ドキュン♡

はひっ♡
また来た♡
ケツマンコビクツて♡
ビクツてなりゅ♡

ボトコッ♡

ブル♡

ロティエの中は
すっかりオレのちんぽの
形で馴染んでヌルヌルだ

甘い香りが地下室に
充滿していて、当分は
萎えそうにない

すっごーい…♡
まだそんなにガチガチなんだ…♡

誰のせいだと思っ?

もしもうケツマンコ♡でしか
イケない体になったら、
お嫁さんにして欲しいなあ…♡

…悪くないな

だが今は取り敢えず
お前の腰振りワンちゃんとしての
使命を全うしないと



こんなつ
ドロドロな淫乱ケツマンコ
堪能したらもう戻れんな!

んひっ♡
淫乱ですみません♡

もうイキたくない♡
気持ち良すぎて
壊れちゃう♡♡♡

ダメだ、イけっ!!
壊れちまえ!



ドブドブドブ

んはあつ...!♡
また中に♡
なきやに♡♡♡

フヘッ

頭おかしきゆなりゆ...♡
もうちんぽの事しか
考えりやれない...♡♡♡

フビュン

ドブ

ドブ

オレもお前のケツマンコのことしか
考えられなくなりそうだ

うまそうなアナルを
恥ずかしげもなく広げる
ロティエを見て、オレは
ちんちんをしがきながら
考える

なあ、オレはここでどんな
生き方が出来る

…多分最初は小間使いとして、
その内頑張れば聖職者に
なれるかな…

こういう同性愛って、
タブーじゃないか？

…だったら、私を連れて
また何処かへ逃げましょう

二人一緒に、
ずっと一緒に

…何処で覚えた
そんな口説き文句



ズズッ♡
ふんっ!

やめだやめ!
今はホモセックス
してるんだ!
難しい事は考えるな!

ロティエ!
オレはここでお前の
腰振りワンちゃんとして
頑張るから、よろしくな!

ふえっ♡
♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

な、名前で♡
名前で呼んで♡♡♡

…アントワヌ!
ケツマンコに出すぞ!

出して♡♡♡♡
またたくさん♡♡♡

キョッ♡

キョッ♡



んおおお!

あああああ♡♡♡♡♡

ビュッ♡

ビュ♡

ドビュ♡

ビュ♡

ビュ♡

ビュ♡

おなかあちゅい♡
もうイキ過ぎて
バカになってりゅ♡♡♡



ちんぽを抜くと、
これまでで一番の量の
精液がこぼれ出た

流石にもうキンタマが
痛い。それにアントワーンヌは
もうすっかりアホになってしまった

アントワーンヌ…

あん♡○○○○さん♡
あなたに神の♡
しゅくふきゅが♡
ありましゅように♡♡♡

…もうあったよ

神じゃなくて、
天使のケツの穴の祝福かな





えへへ♡
○○○さん好き♡好き♡

スリ♡
スリ♡

出し終わってからずっと
この様子だ

寝床が手に入れば
良かったが、まさか
超高級男娼を彼女？に出来るとは
思わなかった

…さっきの話の
続きなんだが

ひよつとしてここって
他にもお前みたいなの
スゲエケツマンコを持ち主が
ゴロゴロしてんのか？

あれ、もう浮気の算段を
立ててるんですか？

……

な訳ないだろ。

そんなに手を出しまくってたら
流石にバレて八つ裂きにされるわ

お前こそ、オレ以外の男に
色目使うなよ

そんな事しませんよ、
○○○さんが私を愛してくれる
以上は♡

それに、私こう見えて
一途なんです

.....

それは嘘だ

さっきまでの
淫乱振りを思い出して
そう確信する

とにかく、まずはこの神父さんに取り入らんとな…協力してくれ

はいはい、
任せて下さい

えへ

でももし無事神父さんになつたら、ちゃんとお嫁さんにして下さいね♡

じゃないと私、
何しでかすか
わからないですよ？

●●●●●

…努力するよ

わーい♡
大好きです♡

一休みしたら、また
セックスしましょ♡

きつとここは天国だ、
そうに違いない

オレの上に乗っている
小さな暖かさを感じながら
そう確信する

もうこれ以上は
いらぬ、そう思えてしまう程
極楽だが…

だが一つ、一つだけ欲を出して
神様に願う事があると
するならば

こんなカワイイ天使達と
毎日セックス出来るっていう
教皇に…なってみたいもんだ

続く？





































































































